

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

中学校区におけるめざす子ども像 『自らを律し、自ら学び続ける子』	堺市立八上小学校 校長 正道 浩二
-------------------------------------	----------------------

令和6年度 重点目標 「よりよく生きる」～学習したことを活かす～ ①単元後の子どもの変容を見通した指導計画の作成及びその効果検証 ②家庭学習及び家庭教育の推奨 ③人権尊重の立場に立つ生徒指導 ④通常学級と支援学級の連携強化

確かな学びの現状 昨年度の全国学力状況調査では、国語も算数も基礎的な内容において一定の成果が見られた。国語においては専科教員、算数においては加配教員の影響が大きいと見ている。しかし、国語は読解力や作文力、算数においては発展的な内容には依然として大きな課題が残されている。どの教科、どの単元においても単元末を意識した授業を行い、研修全体会で効果検証する。児童一人ひとりが主体的・対話的で深い学びが実現できるよう、授業改善を行っていく。	豊かな心・健やかな体の現状 全ての子どもたちが安心して、かつ楽しく登校できるよう、子どもたちに居場所を与え、さまざまなことに前向きに取り組めるように子どもも主体で学校生活を進めていく。一方で睡眠時間の確保、朝食の喫食率、読書等といった基本的な生活習慣に関しては定着していない子どもの割合が多く、子どもを通して家庭への呼びかけを行う。また、スマートフォンの所有率も多く、使い方のルールを含めて子どもだけでなく保護者への啓発が必要である。
---	--

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況(年度末)				
								自己評価		学校関係者評価		
確かな学び	授業改善	「よくわかる」授業の展開	●「わかる」授業づくりのために教員の研修	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる	全国学力学習状況調査・教員アンケート・保護者アンケートにおける肯定的評価	2学期末	○	全国学力学習状況調査20				
			★授業規律の確立	授業中、私語や立ち歩きをさせないように指導している。		2学期末	○	教員アンケート20				
			ICT機器の活用	日々タブレットを活用した授業づくりをしている。		2学期末	○	教員アンケート10				
	学ぶ意欲の向上	学びに向かう力の育成	主体的・対話的で深い学びを実現する授業の展開	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる。	◎・・・90%以上 ○・・・70%以上 △・・・40%以上 ×・・・40%未満	2学期末	△	全国学力学習状況調査17				
			家庭学習の積極的な取り組み	子どもは、自主学習に週1回以上取り組んでいる。		2学期末	△	保護者アンケート3				
豊かな心・健やかな体	安全安心な学校	すべての子どもが生き生きと、安心してすごせる学校	すべての子どもが安心して登校	いじめ等で人が困っているときは、進んで助けている。	全国学力学習状況調査・堺市児童生徒・学習生活状況調査における肯定的評価	2学期末	◎	全国学力学習状況調査12				
				人の役に立つ人間になりたいと思う。		2学期末	◎	全国学力学習状況調査15				
			主体的なコミュニケーションの向上	自ら進んであいさつすることができる。		◎・・・90%以上 ○・・・70%以上 △・・・40%以上 ×・・・40%未満	2学期末	○				堺市児童生徒・学習生活状況調査2
			健やかな体の育成	低学年は21時まで、高学年は22時まで就寝する。		2学期末	△	堺市児童生徒・学習生活状況調査18				
地域協働・情報発信	地域協働	地域行事への積極的参加	地域行事への積極的参加	自治会の活動内容を知っており、地域行事に積極的に参加している。	保護者アンケート・堺市児童生徒・学習生活状況調査における肯定的評価	2学期末	△	堺市児童生徒・学習生活状況調査3				
	情報発信	学校からの保護者や地域への情報発信	学校からの保護者や地域への情報発信	学校は、ホームページ等で子どもの様子を分かりやすく伝えている。		◎・・・90%以上 ○・・・70%以上 △・・・40%以上 ×・・・40%未満	2学期末	○				保護者アンケート10

校長より(年度末)	学校関係者評価者から(年度末)
-----------	-----------------